

# エネルギー・環境新技術先導プログラム／ トリリオンセンサ社会を支える高効率MEMS振動発電 デバイスの研究

平成27年10月5日(月)  
14:00 ~ 18:30

技術研究組合NMEMS技術研究機構(MEH)

報告：マイクロマシンセンター

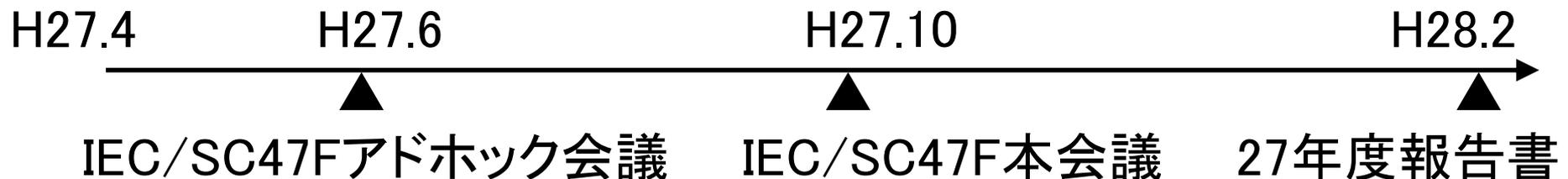
## F. 標準化の戦略立案

### 1. 概要: 標準化の戦略立案

- ・標準化可能な特性測定項目及び特性測定方法の抽出等

### 2. 年度計画

- ・国際標準開発(IEC国際標準化会議)における関連提案の情報収集



IEC: International Electrotechnical Commission 国際電気標準会議

## 関連規格の提案状況

1. IECにおける国際標準化提案状況(いずれも審議中)
  - (1) 圧電型発電デバイス(2012年、韓国)
  - (2) 熱電型発電デバイス(2012年、韓国)
  - (3) 電磁型発電デバイス(2012年、韓国)
  - (4) MEMSエレクトレット振動発電デバイス(2014年、日本)
  - (5) フレキシブル圧電型発電デバイス(2015年、韓国)
  - (6) フレキシブル熱電型発電デバイス(2015年、韓国)
  
- ・日本提案(4)は順調に審議段階を進めている
- ・今年提案された(5)(6)は審議テーマとして採択保留  
(賛成国多数だが、プロジェクト参加国数不足のため)

# 当面の課題及びアクション

1. IEC国際標準化会議における動向調査
  - ・SC47Fミンスク会議出席(10/6~9)
2. 提案済み案件のフォローアップ
  - ・MEMSエレクトレット発電デバイスの特性測定方法  
(PL:鈴木雄二教授)
3. 新規提案に向けての準備
  - ・当事業により開発する発電デバイスの特徴を活かした特性測定方法の検討
  - ・他事業の成果(非線形要素を考慮した振動発電デバイスの特性測定方法)も活用
4. 検討結果に関する報告書作成(~2月末)

# 中長期的課題

1. 標準化項目の抽出及び試験検証
  - ・開発中のデバイスにおける共通化部分と競争領域の明確な切り分け
2. 認証システムの検討
  - ・標準への適合性を検証する認証システムの確立をめざす
3. 普及基盤の構築
  - ・標準に適合した発電デバイスの市場が拡大するための用途開発及び仕掛けの検討